



幸先の良い2学期の始まりを振り返る 校長 木之下 悦朗

9月15日は、台風の影響があり、特に台風通過後の吹き返しが気になる状況での体育大会となりました。始まってみれば、突風はあるもののかなり日差しも強く、気温も高い、残暑の厳しい体育大会となりました。

今年の体育大会は、薩摩川内市誕生20周年記念大会ということもあり、私自身、21名の気持ちを揃えてどれだけ盛り上げることができるのだろうかと考えていました。しかし、練習初日から本番まで一貫して、「one for all all for one～燃え上がれ海星魂～」のとおり、生徒がお互い助け合い、競い合うところは精一杯競い合い、正々堂々と、プレーする頼もしい姿を見ることができました。

始業式でも、生徒に話をしましたが、「今年の海星中生は違うぞ」という思いを強くする大会でした。何よりも、生徒から元気をもらえた体育大会でした。

また、前述したようにお互いが助け合う姿（チーム海星）、精一杯そして、正々堂々と競技・役員や応援団に取り組む姿（海星プライド）から、この2つをしっかりと身につけて、確実に日々成長している手ごたえを感じました。

9月も末になり、台風が通過するたびに少しずつ涼しくなり、厳しい残暑が減ってきました。毎日過ごしやすくなりました。

子どもたちも、10月8日（火）・9日（水）の「地区新人大会」、10月23日（水）の「なかよし音楽会」、11月2日（土）の「文化祭」に向けて一生懸命頑張っています。また、波濤太鼓や青瀬ヤンハの練習も始まりました。長く暑い夏の疲れが出てくる時期で、なかなか勉強と学校行事の両立が厳しくなりますが、家庭でも子どもが全力を尽くしてこの時期を乗り越えられるようにサポートをお願いします。

きっと、子どもたちは、学校行事をこなすたびに精神的に大きく成長し、自分の良さを知り、自分の進路を考えるチャンスに出合うことになるでしょう。

全校生徒21名のそれぞれの良さが発揮される2学期になることを期待します。

そのためには、保護者の皆様、地域の皆様方の応援、御支援をよろしくお願いします。

感じました。体験入学では、たくさんの同級生がいて、改めてライバルの多さを実感しました。それと同時に勉強を頑張らないといけないという焦りも覚えました。2学期は、日々の勉強を積み重ねていきたいです。」と受験生らしい決意を力強く述べました。

2年生代表の山口柊斗さんは「夏休みは計画していた勉強時間を守ることができず、宿題がなかなか終わってしまいました。2学期は、夏休みの反省を生かし、計画的に行動し、目標を達成するために努力したいと思います。また、英検や漢検にも挑戦し、成長できる2学期にしたいです。」と反省を生かした2学期への意気込みを感じさせる発表をしました。

1年生代表の野村空亜さんは「夏休みは充実して過ごすことができました。宿題は小学校よりも、とても多かったのですが、計画的に終わらせることができました。また、『ぼっけもんの旅』に参加し、良い経験ができました。また、来年も参加したいです。2学期は、自分から行動し、体育大会や文化祭、英語発表会など、気を抜かず頑張りたいです。」と充実した夏休みと2学期の決意を述べました。

各学年代表の頼もしい発表に「魅力ある2学期」への期待と意気込みを感じることができました。それぞれの目標の達成に向け充実した日々を過ごしましょう。



PTA親子共同美化作業

8月24日（土）にPTA親子共同美化作業を行いました。主に校庭、海星坂周辺の除草作業を行いました。途中雨も降りましたが、保護者の方々、生徒のみなさんの協力のおかげで、普段職員だけではできない環境整備ができ、見違える程きれいになりました。御参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

今後も、本校PTA活動への御協力よろしくお願いいたします。



月	日	曜	主な行事予定（変更の可能性あります）
10	1	火	薩摩川内いじめのない学校づくりの日
	3	木	中間テスト～4日 薬物乱用防止教室④
	7	月	身体測定
	8	火	地区新人大会（男女バレーボール）
	9	水	地区新人大会（男女バレーボール・剣道）
	16	水	生徒会立会演説会⑥
	18	金	芸術鑑賞教室②③ 漢字検定
	23	水	薩摩川内市誕生20周年記念なかよし音楽会④⑤
	31	木	文化祭準備・リハーサル⑤⑥



2学期始業式

44日間の夏休みが終わり、9月2日（月）に始業式を行い2学期がスタートしました。生徒は2学期への意欲を感じさせる表情を浮かべ登校し、行事の多い2学期が楽しみになる始業式となりました。

3年生代表の原明朱叶さんは「夏休みは志望校を決めたり、進路を考えたりすることに追われ、とても忙しく

市誕生20周年記念第47回体育大会

9月15日（日）、薩摩川内市誕生20周年記念第47回体育大会が開催されました。来賓・保護者・親戚等、多くの方々に来場していただき、生徒の練習の成果を発表することができました。

堂々とした全校生徒21名の入場行進からスタートし、エール交換、選手種目（100m・200m）、海星中伝統の「薩摩川内はんや」、綱引き、玉入れ、竹取合戦など、少人数ではありますが、多くの競技を行いました。生徒それぞれが、出場する競技に懸命に取り組んでおり、一人一人が主役となることができました。保護者の方々にも、役員や種目への参加などの御協力をいただきました。保護者の方々にとっても良い思い出ができたのではないのでしょうか。

また、全校生徒での応援団では、夏休み前から練習していることもあり、気迫みなぎる一糸乱れぬ演舞を披露することができ、終わった後、達成感に満ちあふれた表情が印象的でした。

生徒数が減少傾向にあり、一人一人が責任をもって臨んだ体育大会でしたが、まさに体育大会スローガン「one for all all for one～燃え上がれ 海星魂～」となりました。

温かい御声援と御協力、ありがとうございました。



『魅力ある地域』に感謝!

2学期が始まってすぐに、グラウンド整備を中野建設の方々、校庭の芝刈りを青瀬コミュニティ協議会長東さんに御協力いただき、体育大会に向けての環境整備をしていただきました。職員だけではできない箇所をしていただき、改めて海星中が地域の方々に支えられていることが伝わりました。御協力ありがとうございました。生徒のみなさん、このように学校は地域の方々に支えられていることを忘れずに、感謝の気持ちで日々の学校生活やこれからの行事で恩返しをしましょう。

各種表彰紹介

○県図画作品展市審査会 市推薦：脇 心陽

○県児童生徒作文コンクール
市審査会

特選：野村 空亜 脇 未宙
原 明朱叶（県出品）

○子供大綱引応援旗

デザインコンテスト
川内大綱引実行委員長賞（1年生）

おめでとう!

裏面もご覧ください。

全国学力・学習状況調査



令和6年度 全国学力・学習状況調査結果（中3）

教科	国語	数学
全国平均	58.1	52.5
鹿児島県平均	56.0	50.0
本校平均	60.0	63.0
全国と本校の差	+1.9	+10.5
鹿児島県と本校の差	+4.0	+13.0

今年度（中3）の全国学力・学習状況調査の結果（平均）になります。2教科ともに全国・県の平均を上回ることができました。しかし、2教科ともに「思考・判断・表現」を問う問題について課題を残す結果となりました。この結果を真摯に受け止め、全校体制で教育方法改善（学び合い・教え合いの充実）や個に応じた指導や個別指導の徹底に努め、少人数の強みを生かし課題解決に向け、学力向上への対策を図って参りたいと思います。御家庭では、家庭学習時間の確保や日々の課題への取組の声掛け・見届け等に御協力ください。よろしくお願いいたします。

『居場所・絆コーナー』

今月号は、先のパリパラリンピックで金メダル獲得に大きく貢献した、車いすラグビー日本代表である池崎大輔選手の自伝「新時代」です。池崎選手の幼少期、自身の病気、家族についても赤裸々書いてあります。何度もへこみ、何度も立ち上がってきた姿は、障害の有無に関わらず読む人に力を与え、気持ちを前向きにさせてくれる本です。中学生のみなさんにも読みやすく、多くのことを学べる本です。ぜひ借りて読んでください。

また、図書室には多くのおすすめ本があります。2階廊下にも生徒のよるおすすめ本が掲示されています。何かと忙しい2学期ですが、読書の秋でもあります。心を落ち着かせて読書を楽しむのもいいですよ。

魅力ある体育大会となりました!!

市誕生20周年記念第47回体育大会ギャラリー

